

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

70th
Anniversary

2020 11



阪神医療生協の皆さん



「ラジオ関西」スタジオから生放送

10月1日(木)「ひょうごまるごと健康チャレンジ2020」キックオフイベントとして、「第4回商品検査の日のつどいオンライン」(コープこうべ主催)が開催されました。「With コロナ時代のリスクコミュニケーション」をテーマにラジオ生放送とYouTubeライブ配信がありました。中継箇所からは阪神医療生協の皆さんも番組に参加しました。



尼崎医療生活協同組合 専務理事
兵庫県生活協同組合連合会 理事

瀬井 宏幸
(せい・ひろゆき)

コロナ禍におけるスウェーデンの姿より、協同組合運動を考える

各国がロックダウンを行う中で、スウェーデンはロックダウンをしなかった。当時、様々な批判の声が聞かれたが、スウェーデンでは、9月現在、第二波が来ていないという。

スウェーデンがロックダウンをしなかったのは、憲法による縛りもあつたようだが、長期的な対応が必要になるとみて、国民・社会が長く耐えられる持続可能な対策を採ることにしたからというのが正確な情報のようなのだ。

人口当たりの死者数は高い水準にあるようであるが、国民は混乱なく受け止めているらしい。

スウェーデンの感染対策の是非は脇に置くとして、私はスウェーデン国民が、感染対策を行っている政府を厚く信頼していることに驚いた。

ご承知のとおり、スウェーデンの選挙投票率は85%と大変高く、女性の議員の割合も40%を超えている。ちなみに、選挙制度は「比例代表選挙」。スウェーデン国民が比例代表選挙制度を選択しているのは、必然なのだろうか。高い投票率の下、国民は政府に厚い信頼を置いているのである。厚い信頼は、国民の政治参画にある

のであろう。そしてそれを可能としているのが教育と福祉に力を入れてきた結果ではないだろうか。教育への投資は、結果として経済力にも影響し、国民一人あたりGDPでは日本よりずいぶん高い水準を実現しているのである。

コロナ禍において、世界的に「新自由主義」への問いが広がっている。スウェーデンが高い社会保障レベルと経済力との双方を維持できている姿は、「新自由主義」への問いに対する答えの一例になるのではないだろうか。

同時に、我々協同組合も「新自由主義」への問いに積極的に応えていくべき存在と言えるのではないだろうか。

そのためにも協同組合が強大きく成長していくことが求められる。そしてそれを実現していく上で最も重要と言えるのが教育と言えるのである。

協同組合自身が教育に力を注ぐことは、協同組合の成長とともに、地域社会レベルでの民主主義力の引き上げにもつながるであろう。

コロナ禍の経験が、協同組合の今後の発展、社会の転機へと繋がるチャンスとして捉えたい。

CONTENTS

- | | |
|-----------------------------|---|
| 2. 想点 | 5. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| 3. 第3回理事会報告／単協通信 姫路医療生活協同組合 | 6. 緊急通行車両担当会議報告／ひょうごまるごと健康チャレンジ2020のお知らせ／ |
| 4. 協同組合のかけ橋 | 県連行事予定／編集後記 |

2020年度 兵庫県生協連 第3回理事会報告

【開催日時】 2020年10月5日(月) 午後2時～3時30分

【開催会場】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 木田会長理事、末松副会長理事、松岡専務理事、
岡本、颯川、大沼、池上、松永、瀬井、菅原、道上、清宮（以上、理事）
金丸、中川、岡村（以上、監事）

<協議事項>

- (1) 2021年「新春トップセミナー・賀詞交換会」について

<報告事項>

- (1) 「分野別生協からの活動報告」各出席理事・監事より報告
- (2) 70周年記念生協大会について
- (3) 第23回兵庫県・兵庫県生協連共催 監事研修会について
- (4) 【JCC】大学生協食堂への食材支援計画について
- (5) その他 兵協連行事・諸活動報告（8/4～10/5分）
- (6) 2020年10月～兵協連主要行事スケジュール

単協通信

生協マルシェは、『地域のみなまのつながる場所』をテーマに、組合員と地域住民が楽しみ、交流できる場所と時間の提供を目的として今年から新たに企画したイベントです。参加型のイベントとして毎回出展者を募り、趣味の作品展示や特技の披露、手作り品の販売など、主催側と来場者の両方が楽しめる内容を目指しています。

コロナ禍における新しいイベントのため、来場者の方に安心してご参加いただけるよう感染予防対策には細心の注意を払い、事務所前の屋外駐車場にテントを貼ってイベント会場としました。

マルシェ内容は次の通りです。

- ① 手作り野菜の販売
- ② 平和バザー（収益を平和活動に充てる活動）
- ③ フードドライブ（SDGsの「貧困をなくそう」の取り組みで食品ロスをなくす活動）
- ④ 大豆から作ったソイワックスを作るアロマワークショップ
- ⑤ 介護相談会

第1回目は7月には41名、2回目9月には54名の方にお越しいただ



初めての方も多くご来場いただきました

きました。「医療生協はこんな活動もしてるんや」「次回はいつあるの？」といった嬉しいお声もいただくことができ、2019年4月に開所した事務所『地域サービスセンター』を多くの方に知っていただく良い機会にもなりました。

小さなお子さま連れのお母さんやお散歩途中の方にご来場いただき、コロナ禍で失われていた『当たり前』の交流がとて大切だと思えた瞬間でした。生協マルシェのテーマを大切に、今後も地域の皆さんと共に楽しいイベントを定期開催していきたいと思えます。（通信員 久保茂）

協同組合のかけ橋

FF 仮屋漁業協同組合・森漁業協同組合

地引網体験 ～子どもたちの1年1度のお楽しみ～

9月15日(火)仮屋漁協青壮年部(相田 博文部長)と森漁協青壮年部(森 成男部長)が森漁協の北側の浜辺で地引網体験を共同開催しました。

「淡路の魚PR大作戦」の一環として、淡路地区漁協青壮年部連合会が淡路の魚介類を広く宣伝し、消費することを目的に、毎年行われているこの取組みは、地元の子もたちが楽しみにしている行事の1つとなっています。

今年は学習小学校5・6年生と仮屋保育所の子もたち約140名が招かれ、浜は子どもや、見物に來られた地元の方でにぎわいました。

青壮年部メンバーが沖合に仕掛けた網を、子どもたちは二手に分かれて力を合わせ、「よいしょ」と声をかけながら、一生懸命引き揚げました。

引き揚げた網の中には、タコやタイ、カニやハゲなど様々な魚が入っており、元気に跳ねる魚に子どもたちはもちろん、保護者やスタッフからも大きな歓声が上がりました。

青壮年部のメンバーは地元の海の恵みを身近に感じてもらい、このような体験を通してどんどん魚好きになってほしいと願っています。



地引網体験



漁獲物を見る子どもたち

JA 兵庫六甲

特産品『黒大豆枝豆』の作業支援で 農業所得アップに貢献

JA兵庫六甲では、三田市の特産品「黒大豆枝豆」を振興するため、生産者の出荷調整作業にかかる労力削減ができる共同利用施設を設置しました。

黒大豆枝豆は収穫後のさや取りや選別の作業に多くの時間と労力がかかっていたことから、生産を拡大するためには、作業負荷の軽減と作業効率アップが課題でした。そこで、平成30年に、枝豆機械共同利用施設として「三田ビーンセンター」を開設しました。この施設では、生産者が収穫から出荷までの作業を脱莢機、選別機、袋詰め機の3種の機械によって行うことで、労力を大幅に削減できます。作業効率が格段に上がったことから、生産者は黒大豆枝豆の栽培面積の拡大とともに、新たな作物の栽培に取り組むことができ、農業所得の向上につながっています。

JAではこの成果を、農家に伝える活動を行い、生産者の増加につなげています。

施設の開設当時と比べると、生産者部会に所属する生産者は158人から203人へ、また、生産面積は30.5畝から42畝へ大幅に増加しており、産地としての力を着実に上げています。施設の利用者からは「出荷作業がとても楽になった」「他の作物の生育管理に時間を充てられる」と評価されています。

JAでは今後も、産地の力を強めることで特産品を多くの人に味わってもらおうと同時に、生産者の農業所得の増大に貢献していきます。



ビーンセンター内での選別作業(奥は選別機)



最近の消費生活相談事例

インターネット通販の偽サイトにご注意

事例

インターネット通販で婦人服を注文した。この通販サイトには、クレジットカード払いができると書かれていたが、注文の際には銀行振込での支払いを指示された。しばらくたっても商品は届かず、メールで問い合わせたが返事はない。詐欺のサイトではないか。
(30歳代、女性)

【アドバイス】

新型コロナウイルスの感染拡大により、インターネット通販の利用が広がっていますが、一方で事例のようなトラブルが増加しています。この事例の場合は、通販サイトを装った詐欺的サイトの可能性があります。すぐ消費生活センターや銀行、警察に申し出ましょう。この他にも、「注文とは違う粗悪な商品が届いた」「事業者と連絡がつかない」というトラブルも目立ちます。

被害にあわないためには、サイトの運営事業者情報（事業者名・代表者名・住所・電話番号等）が正確に記載されているか確認しましょう。さらに、正規販売店の販売価格より極端に値引きされていないか、日本語の字体や表現が不自然でないか、支払方法がお金を取り戻すことが困難な「銀行振り込みのみ」になっていないか、など慎重にチェックしましょう。

また、大手通販サイトそっくりな偽サイトを作り、クレジットカードや口座情報などの個人情報を盗む「フィッシングサイト」も出回っています。この手口の多くは、大手通販業者名で「重要：アカウント更新のため」などのようなメールを送り付け、メール内に書かれている URL をクリックさせることで偽サイトに誘導します。見た目はそっくりに作られていますので、それが偽であるということに気づくのは困難です。被害を防ぐためには、メール内の URL をクリックせず、直接大手通販サイトにアクセスして確認したり、ウイルス対策ソフトを導入し常に最新の状態にしておくなど、慎重に対応することが大切です。

少しでも不審に思ったりトラブルにあったときは、最寄りの消費生活センターにすぐ相談しましょう。

(兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999)

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

気が付けば、11月に入り、暑かった日々ことも忘れ、2020年はあと2か月を残すばかりとなりました。最近はずいぶん、マスクをすることにも慣れてきた気がします。肩を寄せ合うような場所も少なくなり、もしくは避けていて、ソーシャルディスタンスが身についてきたかもしれません。

さてさて、ひょうご消費者ネットでも、みんなで集まって勉強するシンポジウムなどの開催に苦慮してまいり、今、はやり ZOOM などの映像配信アプリを利用して、手探りながら、企画、運営しています。そこで今回は、この記事をご覧のみなさまにも、ZOOM で気軽にお家からシンポジウムなどに参加していただけるよう、少しばかり、使い勝手について、書いてみようと思います。

もうすでに、ZOOM をお使いのみなさまは、よく知っていることだと思いますが、まだ、使ったことのない人向けにお話ししてみたいと思います。

ここまで書いておきながら、ここから詳しいお話を始めるには、字数が足りなくなりました。詳細は次回とさせていただきます！
(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

兵庫県生協連2020年度 「緊急通行車両担当会議」を開催

9月30日(水)「2020年度 緊急通行車両担当会議」をオンラインで開催、10会員生協・1株式会社から6名が出席しました。兵庫県からは、企画県民部県民生活局消費生活課 千葉りさ氏にご出席いただきました。この会議は、2008年1月に兵庫県と兵庫県生協連が締結した「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」と実施細目に基づき、応急生活物資の運搬および医療活動を円滑に行うために緊急車両の通行許可がすみやかに得られるよう制定された事前届出制度について確認することを目的に開催しています。

会議では、2020年度の登録や申請手続きと注意点、スケジュール等を確認しました。



県民会館と各会場をつなぎオンラインで会議を行いました。



ひょうごまるごと健康チャレンジ2020 実施中

兵庫県下の生協や協同組合が一緒になって取り組んでいる「ひょうごまるごと健康チャレンジ2020」。

チャレンジを達成された方からの声が届いていますので、ご紹介します。

☆達成された方の感想☆

- これからもチャレンジの項目が増えるように気にかけていきたいと思えます。
- スマホアプリ(ヘルスケア)を使って、チェックしはじめたらハマりました。毎日歩くのが楽しくなりました。
- はじめて、白ごはんを30回かんだら、なんかいつもとちがうしょっかんになっていました。
- ストレッチを継続することで腰痛が改善しました。

まだ参加されていない方はもちろんのこと、すでに達成された方も違うコースにチャレンジして、健康習慣を身につけましょう!ご参加お待ちしております。

チャレンジ期間は「2021年1月31日(日)」まで

※チャレンジシートは医療生協の窓口やコープこうべ店舗の共済カウンターで配布しています。



県連行事予定

- 11月4日(水) 兵協連 生協活動委員会 (県民会館 902)
- 11月6日(金) 兵庫県・兵協連共催 第23回監事研修会 (県民会館 902)
- 11月12日(木) 兵協連創立70周年記念 2020年度生協大会 (県民会館 パルテホール)
- 11月18日(水) 兵協連 医療生協部会 (オンライン活動交流会)
- 11月19日(木) 兵協連 共済生協部会 (県民会館 302)
- 11月25日(水) 兵協連 生活問題研究会 (県民会館 301)
- 11月27日(金) 兵協連 大学生協部会 (県民会館 ばら)

編集後記

「ひょうごまるごと健康チャレンジ」の秋です!
 少しずつ、結果報告はがきが増えていきます。報告いただいた方の中から抽選でJTBギフト券をプレゼント。チャンス(抽選)は2回あり、第1回抽選の締め切りは11月30日到着分までです。皆様忘れずはがきをお送りください。まだチャレンジしていない方もまだまだ間に合いますので、まずはチャレンジシートを手に入れてください!